

佐藤 達雄(教授)

Sato Tatsuo

農業生産技術学研究室

Lab. of Agricultural Production Technology

連絡先

附属国際フィールド農学センター204号室

URL: <http://protech.agr.ibaraki.ac.jp/sub8.html>



研究内容キーワード:持続的生産技術、ストレス、獲得抵抗性、キュウリ、イチゴ

研究の概要

食糧の安定的な確保を前提とした上で持続的な農業生産を推進するため、イチゴやキュウリなどの野菜を対象としています。

- 1.熱ショックや紫外線などのストレスによる病害抵抗性誘導技術とその分子生物学的、植物生理学的見地からのメカニズム解明を目指しています。
- 2.リアルタイム生育診断とドリップチューブ等を用いた施肥量調節技術により、化学肥料施肥量の削減や增收を目指しています。



温湯散布装置による熱ショックでイチゴにうどんこ病に対する抵抗性を誘導する。



湯苺あみ



ドリップチューブによるキュウリの肥培管理
左:ドリップチューブ区、右:慣行施肥区

主な所属学会:園芸学会、国際園芸学会、日本熱帯農業学会、日本農作業学会